Panasonic®

1

取扱説明書　準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

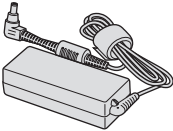
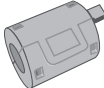
品番 CF-B10シリーズ

（Windows 7/Windows XP）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

最初に行う

確認する

表記について

- ●（画面で見るマニュアルのマーク）は画面で見るマニュアルのマークです。
- ●本書では、「Windows® 7 Professional 32ビット 正規版（日本語版）」および「Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版）」を「Windows」または「Windows 7」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3 正規版」を「Windows」または「Windows XP」と表記します。

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください
（➡19ページ、裏表紙）。

	バッテリーパック	ACアダプター	その他
CF-B10 シリーズ	CF-B10AWCYS 品番：CF-VZSU69JS CF-B10PWYYS 品番：CF-VZSU70JS	品番：CF-AA6402A	• 電源コード※1 ・・・・・・・・・・ 1本 • 保証書 ・・・・・・・・・・ 1枚 • 取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書） ・・・・・・ 1冊 - 基本ガイド ・・・・・・・・・・ 1冊 • 修理依頼書 ・・・・・・・・・・ 1枚 • リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® 7 Professional）・・・・・・・・・ 1枚 • コア ・・・・・・・・・・ 1個 （使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「使用上のお願い」をご覧ください。）

※1 付属の電源コードは、CF-AA6402A以外の製品などに転用しないでください。

28-J-1

- 『取扱説明書 無線LAN接続ガイド』および『取扱説明書 Windows® 7入門ガイド』は付属しておりません。Windows 7用の各種説明書は、下記サポートページからダウンロードすることもできます。
  http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html

重 要

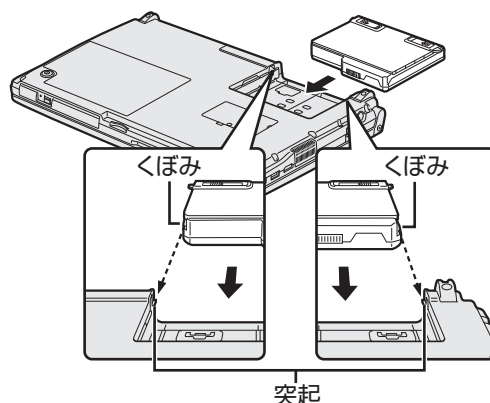
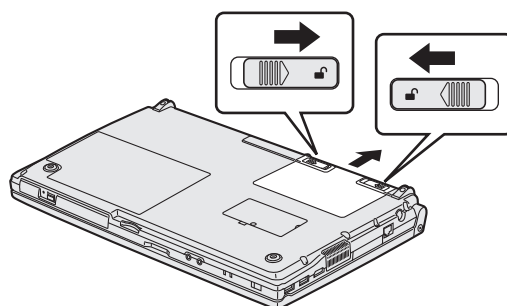
< Windows XPダウングレード済みモデルをお使いの場合>
本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

2 バッテリーパックを取り付ける

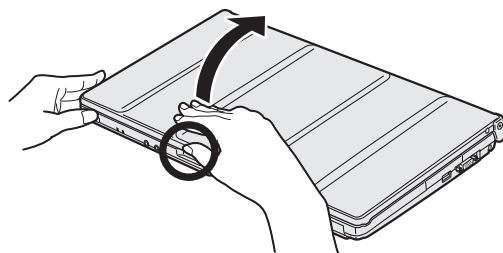
重 要

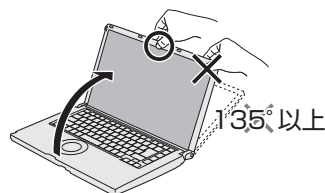
● 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
● バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

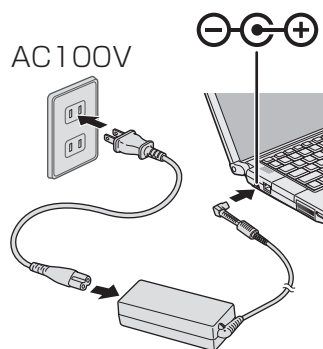
本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。

● **バッテリーパックの取り外し方**
左右のラッチをロック解除🔓の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

3 電源を入れる

1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持って
ディスプレイを開く。

重 要

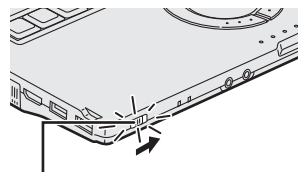
● ディスプレイを 135° 以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
● ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
● ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が
始まります。

重 要

● 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
● バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

3 電源を入れる

電源スイッチ⏻をスライドし、電源状態表示ランプが点灯したら手を離します。

● 電源スイッチを4 秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

重 要

< Windows 7をセットアップする場合>
● 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする 所要時間：約20分

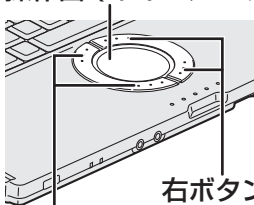
セットアップの前に

Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「サポート情報 / 使用状況を調べる」の「本機の使用状態を確認したい」をご覧ください。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。
Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

操作面（ホイールパッド）

右ボタン（上下）

左ボタン（上下）

ボタンは上下にあります。操作説明のイラストは、下のボタンを使った場合の例です。上のボタンでも同じ操作ができます。

重 要

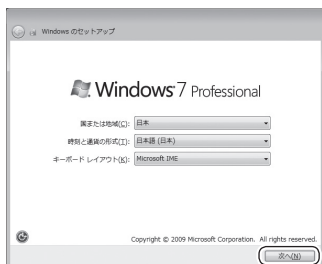
- 操作面にものを置いたり、爪など先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ または クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ または ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。 または ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向 または 上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡ 『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

Windows 7のセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

1 設定を変更せずに[次へ]をクリックする。

2 ユーザー名をキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- ユーザー名は自由に入力してください。
  ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9は使用できません。
  特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります。再インストールの方法については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。
- コンピューター名は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。ユーザー名を入力すると、コンピューター名にも「ユーザー名-PC」が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。
- この画面の設定は後で変更可能です。

3 パスワードとパスワードのヒントをキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
- この画面の設定は後で変更可能です。

メ モ

- Shift を押しながら Caps Lock を押してキャップスロックにしていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

4 ライセンス条項をよく読む。

5 [ライセンス条項に同意します（Windowsを使用するには同意が必要）]と[ライセンス条項に同意します（コンピューターを使用するには同意が必要）]をクリックしてチェックマークを付け、[次へ]をクリックする。

6 [推奨設定を使用します]をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

7 タイムゾーンと日付を設定し、[次へ]をクリックする。

- 日付
  カレンダー上部の◀ ▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。
- 時刻
  時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の▲▼をクリックします。

メ モ

- 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合は、[スキップ]をクリックしてください。
  ワイヤレスネットワークの設定は、Windowsのセットアップ完了後に行うことができます。

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「-- 初期設定を行っています。--」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された場合は、各種設定が行われた後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

8 ログオン画面が表示された場合は、手順3で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによってはログオン画面が表示されない場合があります。

メモ

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

● 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[コンピューター]などでCD/DVDドライブが表示されません。Fn + End を押してCD/DVDドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。
また、オンにしたとき、通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

● パスワードを設定する

パスワードの設定方法については、『操作マニュアル』「(セキュリティ)」の「ユーザーアカウント/Windowsパスワードを設定する」をご覧ください。

● 自動更新を設定する

「Windows 7のセットアップ」の手順6（➡6ページ）で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1 (スタート) - [コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ] - [アクションセンター]をクリックする。

2 [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。

3 [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

手順2の画面に戻ります。

[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

4 をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

メモ

● 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、(スタート)-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

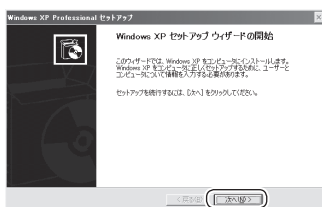
最初に行う

4 Windowsをセットアップする

Windows XPのセットアップ

重 要

- セットアップ中、カーソルが⌛のまま、次の画面に移るまでしばらくかかることがあります。
キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

1 [次へ]をクリックする。

2 使用許諾契約をよく読み、[同意します]をクリックして、[次へ]をクリックする。

[同意しません]をクリックした場合、Windowsはお使いいただけません。

3 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする。

お買い上げ時は、日本に設定されています。

4 名前を入力し、[次へ]をクリックする。

組織名は入力しなくてもかまいません。

5 「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」をキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- 「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に、本機を識別するための名前です。ネットワークに接続しない場合は、変更する必要はありません。
- パスワードは任意の文字列を入力してください。指定の文字列はありません。
パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

メ モ

- Shift を押しながら Caps Lock を押してキャップスロックにしていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。Windowsにログオンできなくなります。

パスワードを設定せずに次へ進んだ場合：
Windowsのセットアップ後に[コントロールパネル]でパスワードを設定できます。
セットアップ後にパスワードを設定する場合は、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「Windowsのパスワードを設定する」の「Windowsの無断使用を防ぐ」をご覧ください。

6 ▼や▲、▼をクリックして、正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックする。

7 パソコンが再起動するまで待つ。

重 要

- 手順6で[次へ]をクリックした後、2分〜3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 次の画面が表示された場合、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。

この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
http://support.microsoft.com/kb/835362/ja
- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

8 手順5で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。
- パスワード入力時に文字入力の設定がキャップスロックやテンキーモードになっていないことを確認してください。
- 「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。

9 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックする。

Windowsのセットアップ直後は、[スタート]がクリックされた状態([スタート]の上に[すべてのプログラム]などのメニューが表示された状態)になっている場合があります。

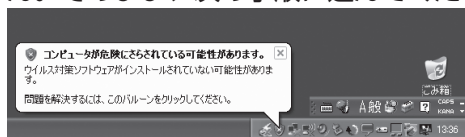
10 [自動更新を有効にする]をクリックする。

自動更新を有効にすると、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム(セキュリティの更新など)が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

11 ✕をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

これでWindowsのセットアップは完了です。引き続き、ユーザーアカウントを作成(➡右記)してください。

メモ

● 以下のメッセージは、Windowsの[セキュリティセンター]機能が表示しているメッセージで故障やエラーのメッセージではありません。そのまま、次の手順に進んでください。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」をご覧ください。

CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合

● 工場出荷時はCD/DVD ドライブの電源がオフに設定されているため、[マイ コンピュータ]などでCD/DVD ドライブが表示されません。Fn + End を押してCD/DVD ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。また、オンにしたとき、タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

Windows XPのユーザーアカウントを作成する

メールの設定やアプリケーションソフトのインストールなどの各種操作を行ってからユーザーアカウントを作成すると、それまでのメールの履歴や設定内容が使用できなくなります。Windowsのセットアップ完了後、以下の手順をご覧になり、すぐにユーザーアカウントを作成してください。

1 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。

2 [新しいアカウントの作成]をクリックする。

3 アカウント(本機をお使いになる方の名前など)を入力し、[次へ]をクリックする。

CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ~ COM9、LPT1 ~ LPT9はアカウントの名前に使用できません。

4 [アカウントの作成]をクリックする。

5 手順3で入力したアカウントをクリックする。

6 [パスワードを作成する]をクリックし、画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
ここで設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows が使用できなくなります。

7 パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力し、[パスワードの作成]をクリックする。

8 [スタート]-[終了オプション]-[再起動]をクリックし、本機を再起動する。

9 手順3で入力したアカウントのアイコンをクリックし、手順6で設定したパスワードを入力する。

10 ➡をクリックする。

モデルごとのお知らせ

● **リカバリーディスク作成ユーティリティについて**
本機には、リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）が付属しています。リカバリーディスクを作成することはできません。
リカバリーディスク作成ユーティリティはインストールされていません。

● **セットアップユーティリティについて**
本機のセットアップユーティリティには、以下の機能が追加されています。
- 累積使用時間の表示：「情報」メニューに10時間単位で表示されます。

CD/DVD ドライブを搭載していないモデルの場合

● **付属の『取扱説明書 基本ガイド』および『操作マニュアル』などに記載されているCD/DVD ドライブをお使いいただくことはできません。**
また、CD/DVD ドライブに関連する項目も表示されません（例：PC-Diagnosticユーティリティの[DVD-ROM]は表示されません）。

● **Roxio Creator LJB やWinDVD、オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティなどのCD/DVD ドライブ用ソフトウェアはインストールされていません。**
本機の導入済みソフトウェアについては「仕様」をご覧ください（➡ 15ページ）。

● **セットアップユーティリティについて**
以下の項目は表示されません。
- 「メイン」メニュー：
  [光学ドライブ電源]
- 「詳細」メニュー：
  [CPU 設定]の[Intel(R) VT-d]、[Intel(R) Trusted Execution Technology]、[Intel(R) Turbo Boost Technology 2.0]
  [光学ドライブ]
- 「起動」メニュー：
  [起動オプション優先度]の[光学ドライブ]
- 「セキュリティ」メニュー：
  [AMT 設定]

● **本機は外付け DVD ドライブからの起動をサポートしています。**
外付けDVD ドライブから起動する場合は、セットアップユーティリティを起動し、「詳細」メニューの[レガシー USB]を[有効]に設定してください。
動作確認済みの外付けDVD ドライブ（別売り）については、「別売り商品」をご覧ください。（➡ 14ページ）

● **ハードディスク内のリカバリーデータを使用して再インストールまたはデータ消去ができない場合は、付属のリカバリーディスクを使用する必要があります。**
- **次のものを準備してください。**
  - **リカバリーディスク（付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM）**
  - **外付けDVD ドライブ（別売り）**
    本機にはCD/DVD ドライブが搭載されていないため、外付けDVD ドライブが必要です。動作確認済みの外付けDVD ドライブについては、「別売り商品」をご覧ください。（➡ 14ページ）
- **次の手順で再インストールまたはデータ消去を行ってください。**
  再インストールやデータ消去の注意事項は『取扱説明書 基本ガイド』の「再インストールする」や「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。
  ① ACアダプターを接続する。
  ② 外付けDVD ドライブ（別売り）を本機に接続する。
  接続のしかたは、外付けDVD ドライブの説明書をご覧ください。
  ③ パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 または Del を押し、セットアップユーティリティを起動する。
  - 「Panasonic」起動画面が表示されない場合は、F2 または Del を押したまま電源を入れてください。セットアップユーティリティの画面またはパスワード入力画面が表示されるまで、F2 または Del を押したままにしてください。
  - パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。
    ユーザーパスワードでは各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。

  ④ F9 を押す。
  確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。

⑤ F10 を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enter を押す。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑥「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 または Del を押し、セットアップユーティリティを起動する。
- 「Panasonic」起動画面が表示されない場合は、F2 または Del を押したまま電源を入れてください。セットアップユーティリティの画面またはパスワード入力画面が表示されるまで、F2 または Del を押したままにしてください。

⑦ リカバリーディスクを外付けDVDドライブにセットする。

⑧ ← と → を使って「終了」メニューに移動する。

⑨ ↑ と ↓ を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されている外付けDVDドライブのデバイス名を選び、Enter を押す。
デバイス名がわからない場合は次の手順を行ってください。
1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション#1]を選び Enter を押し、[USB光学ドライブ]を選んで Enter を押す。
3. F10 を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び Enter を押す。

⑩ 再インストールの場合は、[Windowsを再インストールする]をクリックして選んだ後、[次へ]をクリックして画面に従って操作する。
データ消去の場合は、[セキュリティのためハードディスクの内容を消去する]をクリックして選んだ後、[次へ]をクリックして画面に従って操作する。
[キャンセル]をクリックすると、操作を中止できます。

⑪ 終了のメッセージが表示されたら、リカバリーディスクを取り出し、外付けDVDドライブを取り外して[OK]をクリックする。
- パソコンの電源が切れます。
- データ消去の場合、何らかの原因で完了できなかったときは、エラーメッセージが表示されます。
- 再インストールの場合、電源を入れてWindowsをセットアップしてください。

Bluetoothについて
（Bluetooth搭載モデルのみ）

Bluetoothが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

重 要

● Bluetoothアンテナを経由して通信が行われます。
アンテナ部を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことはしないでください。

Bluetoothアンテナ

メ モ

● 通信速度や通信距離は、他のデバイスの通信送受信や設置する環境などの周辺条件によって異なります。
● 電波の性質上、通信距離が長くなるにしたがって通信速度が低下する傾向があります。Bluetooth対応の機器どうしは近い距離で使用することをお勧めします。
● 電子レンジなどを使用中に、通信速度が低下する場合があります。

Bluetoothの電源を切り替える

Bluetoothを使用する前にBluetooth の電源を入れてください。Bluetoothの電源を切り替えるには、次の方法があります。

- Fn + PgDn を押す。
無線機能のオン/オフが切り替わり、右のポップアップが表示されます。

オフからオンに切り替わった場合	ON
オンからオフに切り替わった場合	OFF

- 無線切り替えユーティリティで切り替える。

詳しくは、『操作マニュアル』「（無線機能）」の「無線機能のオン/オフを切り替える」をご覧ください。

重 要

● 次の手順で、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで、[無線設定]の[Bluetooth]が[有効]に設定されていることを確認してください。[無効]に設定していると、Bluetoothの電源を入れることはできません（初期設定は[有効]）。
① 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 または Del を押し、セットアップユーティリティを起動する。
「Panasonic」起動画面が表示されない場合は、F2 または Del を押したまま電源を入れてください。セットアップユーティリティの画面が表示されるまで、F2 または Del を押したままにしてください。
② ← と → を使って「詳細」メニューに移動する。
③ ↑ と ↓ を使って[無線設定]を選び、Enter を押す。
[Bluetooth]が[無効]に設定されている場合は、↑ と ↓ を使って[Bluetooth]を選び、Enter を押して[有効]を選び、Enter を押してください。
④ F10 を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enter を押す。
● 本機を屋外でお使いになる場合は、無線切り替えユーティリティを使って、あらかじめIEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定してください。
無線LANの5.2 GHz/5.3 GHz帯（W52/W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。5.47 GHz ～ 5.725 GHzの周波数帯域（W56）の屋外での使用については電波法で禁止されていません。
無線LAN機能およびIEEE802.11aを有効に設定していると、無線LANを使うつもりがない場合でも、IEEE802.11aを使って通信が行われる場合があります。

IEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定する方法

① 画面右下の通知領域のをクリックしてまたはをクリックする。
② [802.11a 無効]または[無線LAN オフ]をクリックする。

●画面右下の通知領域の をクリックして （Bluetooth Manager）を右クリックし、[Bluetoothオフ]をクリックすると、Bluetoothの電源はオンのまま電波だけがオフになります。

Bluetooth機器の登録、接続／切断

Bluetooth機器の登録方法や接続／切断の方法は、次の手順でBluetoothユーティリティユーザーズガイドをご覧ください。

(スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [Bluetoothユーザーズガイド] をクリックする。[Bluetoothユーティリティを使ってみよう] - [操作の流れ]をクリックし、画面をスクロールして[次へ]をクリックすると、「基本設定」の説明を見ることができます。

●新しい接続の追加やBluetoothの設定、オプション機能の設定は、画面右下の通知領域の をクリックして （Bluetooth Manager）を右クリックし、各メニューをクリックしてください。
●パソコンの電源を入れた後､「自動登録」の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

メモ

●スリープまたは休止状態から復帰したとき、「TosBtMngは動作を停止しました」とメッセージが表示され、Bluetooth機器との接続が切断される場合があります。この場合は[プログラムの終了]をクリックした後、 (スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [Bluetooth設定]をクリックして「Bluetooth設定」画面で接続し直してください。

無線機能のオン/オフの状態を確認する

1 画面右下の通知領域の をクリックして または にポインターを合わせる。

搭載されている無線機能のオン/オフの状態などが表示されます。

BluetoothのQ&A

Bluetoothが使えない	ユーザーの簡易切り替え機能を使って別のユーザーに切り替えると、Bluetoothが使えない場合があります。このような場合は、簡易切り替え機能を使わずに、すべてのユーザーをログオフした後、再度ログオンして操作してください。それでも正しく動作しない場合は、本機を再起動してください。
Bluetoothマウス使用後、ホイールパッドでポインターを操作できない	(スタート)-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[マウス]-[デバイス設定]をクリックすると表示される画面で、[USBマウス接続時に内蔵ポインティングデバイスを無効にする]にチェックマークを付けていると、Bluetoothマウスが使用圏外に離れている状態でもマウスとして認識されたままになることがあります。その場合は、ホイールパッドが無効のままになります。ホイールパッドをお使いになる場合は、[USBマウス接続時に内蔵ポインティングデバイスを無効にする]をクリックしてチェックマークを外し、[OK]をクリックしてください。

Bluetoothが正しく動作しない場合は、PC-Diagnosticユーティリティを使って、正常に動作しているかを診断することができます。操作方法は、『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）※1	
		CF-B10AWCYS	CF-B10PWYYS
ACアダプター （電源コード付き）	CF-AA6402AJS	◎	
バッテリーパック	CF-VZSU69JS （バッテリーパック（L）： 公称容量4.5 Ah）	◎	○
	CF-VZSU70JS （バッテリーパック（S）： 公称容量2.25 Ah）	○	◎
RAMモジュール	CF-BAD02GU（2 GB※2）	○	
	CF-BAD04GU（4 GB※2）	○	
外部FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応） （1.44 MB※3/1.2 MB※3/720 KB※4）※5	CF-VFDU03U	○	

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。
※1 表中の記号は次のとおりです。
　◎：対応（パソコン本体の付属品と同等品）
　○：対応
※2 1 MB＝1,048,576バイト、1GB＝1,073,741,824バイト
※3 1 MB＝1,024,000バイト
　OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。
※4 1 KB＝1,024バイト
※5 1.2 MBと720 KBは読み書き可能／フォーマット不可

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルをお使いの場合

動作確認済みの外付けDVDドライブについては、インターネットに接続できる環境で次のWebページにアクセスしてください。
http://askpc.panasonic.co.jp/work/drive/

仕様 日本国内専用

●本体仕様

品番		CF-B10PWYYS	CF-B10AWCYS
CPU		インテル® Core™ i3-2310Mプロセッサー（インテル®スマートキャッシュ 3MB※1、動作周波数2.10 GHz）	CF-B10AWADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
チップセット		モバイルインテル® HM65 Expressチップセット	
メインメモリー		標準2 GB※1 DDR3 SDRAM（最大6 GB※1）※2	
	空きスロット数	1	
ビデオメモリー		最大785 MB※1（メインメモリーと共用）※3	最大1557 MB※1（メインメモリーと共用）※3
グラフィックアクセラレーター		インテル® HDグラフィックス（インテル® Core™ i3-2310M プロセッサーに内蔵）	CF-B10AWADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
ハードディスクドライブ※4		160 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約12 GBをリカバリー領域、約300 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）	
CD/DVD ドライブ		搭載されていません	CF-B10AWADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
表示方式		15.6型ワイド（16:9）TFTカラー液晶 WXGA（1366×768ドット）	
	内部LCD表示	1366×768ドット：約1677万色※5	
	外部ディスプレイ表示※6	800×600ドット、1024×768ドット、1280×720ドット、1280×768ドット、1280×1024ドット、1360×768ドット、1366×768ドット、1400×1050ドット、1600×900ドット、1680×1050ドット、1600×1200ドット、1920×1080ドット、1920×1200ドット：約1677万色	
	本体＋外部ディスプレイ同時表示※6	800×600ドット、1024×768ドット、1280×720ドット、1280×768ドット、1360×768ドット、1366×768ドット：約1677万色※5	
バッテリーパック		10.8 V（Li-ion）、公称容量2.25 Ah/定格容量2.10 Ah	
	バッテリー駆動時間※7	• 付属のバッテリーパック（S）装着時：約3.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りのバッテリーパック（L）装着時：約7時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	
質量※8	パソコン本体	約1.69 kg（付属のバッテリーパック（S）（約0.19 kg）装着時）	約1.87 kg（付属のバッテリーパック（L）（約0.31 kg）装着時）
OS※9	ベースOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版）/Windows® 7 Professional 64ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）	
	インストールOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）	
導入済みソフトウェア※9		Microsoft® Internet Explorer 8.0、ネットセレクター 2、無線切り替えユーティリティ、Infineon TPM Professional Package V3.7※10、Adobe Reader※11、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、ホイールパッドユーティリティ、Hotkey設定、電源プラン拡張ユーティリティ、Microsoft® Windows® Media Player 12、プロジェクターヘルパー、クイックブートマネージャー、PC情報ポップアップ、PC情報ビューアー、Aptioセットアップユーティリティ、PC-Diagnosticユーティリティ※12、ハードディスクデータ消去ユーティリティ※13、DirectX 11※14、Microsoft® .NET Framework 3.5.1、インテル® PROSet/Wireless Software	
			Roxio Creator LJB（MyDVD含む）、Corel® WinDVD® 2010（OEM版）CPRM対応※15、オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ

仕様

品番	CF-B10PWYYS	CF-B10AWCYS
導入済みソフトウェア※9	下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 •「i-フィルター 5.0」30日お試し版：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」をダブルクリックします。 • NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面で「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、WindowsのログオンスクリーンでUSBキーボードヘルパーは動作しません。 • ディスプレイヘルパー：「C:¥util¥disphelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 5.5※16：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」をダブルクリックします。 • インテル® ワイヤレス・ディスプレイ・ソフトウェア：インテル® My WiFi テクノロジーをセットアップした後、「C:¥util¥wd」フォルダー内の[WDSetup.js]をダブルクリックします。詳しくは、『操作マニュアル』「（無線機能）」の「インテル® ワイヤレス・ディスプレイを使う」をご覧ください。 • ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ぴったりビュー：「C:¥util¥optiview」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • 画面分割ユーティリティ：デスクトップの「画面分割ユーティリティのセットアップ」をダブルクリックしてセットアップしてください。デスクトップに「画面分割ユーティリティのセットアップ」が表示されていない場合は、「C:¥util¥scrpart」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Windows XP Mode：（スタート）-[すべてのプログラム]-[Windows Virtual PC]-[Windows XP Mode]をクリックします。※17 詳しくは、『操作マニュアル』「（アプリケーションソフト）」の「Windows XP Mode」をご覧ください。	
上記以外	CF-B10AWADRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	

※1　1 MB＝1,048,576 バイト。1 GB＝1,073,741,824バイト。

※2　32ビットOSでは仕様により、実際に使用できるメモリーサイズは小さくなります（3.4 GB ～ 3.5 GB）。

※3　本機の動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。ビデオメモリーのサイズはOSにより割り当てられます。
Windows 7（64ビット）では、メインメモリーが2 GBの場合は最大788 MB、4 GB以上の場合は最大1696 MBになります。

※4　1 MB＝1,000,000バイト。1 GB＝1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。

※5　グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約1677万色表示を実現しています。

※6　パソコン本体の外部ディスプレイコネクターは、パソコン用外部ディスプレイを接続するためのコネクターです。外部ディスプレイによっては、正しく表示できない場合があります。また、家庭用のテレビを外部ディスプレイとしてお使いの場合は、テレビに付属の取扱説明書で対応解像度をご確認ください。HDMI対応ディスプレイを接続した場合、出力可能な最大解像度などの表示スペックは、接続機器の仕様により異なります。詳しくは接続機器の仕様をご確認ください。

※7　「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。バッテリーのエコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約8割になります。

※8　平均値。各製品で質量が異なる場合があります。

※9　ハードディスク内にあるリカバリー領域のデータを使って再インストールすると、インストールするOS（Windows 7（32ビット）またはWindows 7（64ビット））を選ぶことができます。お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）を使ってインストールしたOSのみサポートします。
付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）に収録されているソフトウェアの一部は、機種によっては導入されない場合があります。

※10 お使いになるにはセットアップが必要です（➡『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを保護・暗号化する」)。
※11 Adobe Readerのアップデートを促すメッセージが表示された場合は、画面に従ってアップデートしてください。
Adobe Readerの最新版については次のWebページをご覧ください。
http://www.adobe.com/jp/
※12 起動方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。この機能には（株）ウルトラエックスの技術を使用しています。
※13 修復用領域上で実行するユーティリティ（実行できない場合は、リカバリーディスクから実行してください)。
※14 本機のグラフィックアクセラレーターはDirectX 10.1まで対応しています。
※15 CPRMで録画されたメディア（DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DLおよびDVD-RW）を再生する場合は、WinDVDにCPRM拡張機能（CPRM Pack）プログラムを組み込んでください（➡『操作マニュアル』「（CD/DVD ドライブ)」の「DVD-Videoを見る」)。DVD-Audioの再生には対応していません。
※16 ワイヤレス投写用アプリケーションソフト。当社製プロジェクター TH-LB20NT/TH-LB30NT/TH-LB50NT/TH-LB55NT/TH-LB60NT/PT-FW100NT/PT-F100NT/PT-F200NT/PT-F300NT/PT-FW300NT/PT-LB51NT/PT-LB75NT/PT-LB80NT/PT-LB90NT/PT-LW80NT/PT-DZ570/PT-DW530/PT-DX500/PT-F300/PT-FW300と無線LAN接続または有線LAN接続するときに使います。PT-DZ570/PT-DW530/PT-DX500は別途ワイヤレスモジュール（別売り）が必要です。
無線LAN接続する場合、内蔵の無線LANで接続できます。
詳しくは『操作マニュアル』「（周辺機器)」の「プロジェクターを使う」をご覧ください。
※17 アプリケーションソフトの動作環境やWindows 7への対応状況については、アプリケーションソフトのメーカーにお問い合わせください。
Windows XP Modeは、Windows XPが持つすべての機能や性能を保証するものではありません。

• インテル® アンチセフト・テクノロジーをお使いになる場合は、サービス事業者が提供する専用ソリューションが必要です。（➡『取扱説明書 基本ガイド』「セットアップユーティリティ」)

● Bluetooth（Bluetooth 搭載モデルのみ）

規格	Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR	
転送速度	1 Mbps ～ 3 Mbps（規定値）	
伝送方式	FHSS 方式	
使用無線チャンネル	1 ～ 79チャンネル	
RF周波数帯域	2.402 GHz ～ 2.48 GHz	
対応プロファイル	• A2DP（Sink および Source） • BIP（ImagePush および RemCam） • FAX（DT） • HFP（AG） • HSP（AG） • OPP（Client および Server） • SPP（DevA および DevB）	• AVRCP（Target） • DUN（DT） • FTP（Client および Server） • HCRP（Client） • HID（Host） • PAN（Group および User） • HDP

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使い方・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　―
お買い上げ日	年　　月　　日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

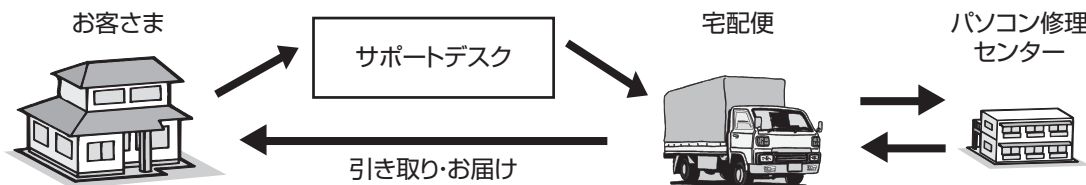
修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 基本ガイド』の「困ったとき」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

付属の『修理依頼書』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼書』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
- ●製品名　パーソナルコンピューター
- ●品　番　CF-
- ●故障の内容（できるだけ具体的に）
- ●ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
- ●ハードディスクの初期化への同意
- ●有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無

Windows XPダウングレード済みモデルで、修理のためにハードディスクの初期化が必要になった場合は、Windows XPダウングレードサービス済みの状態になります。あらかじめご了承ください。
本製品は引き取り修理サービスを実施しております。

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。

●保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により有料で対応可能です。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間［ただし、バッテリーパックは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。］

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
送　料	修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電　話　フリーダイヤル（携帯・PHS OK）0120-873029（パナソニック）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は「186-0120-873029」におかけください（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ　(06)6905-5079

365日／受付9時～20時
(パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…………………

サポートデスク

電　話　フリーダイヤル　0120-05-8729
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ　ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-00-8742
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始(12/30～1/4)を除く

（2011年2月1日現在）

【ご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客さまの個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html

●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））
●リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系パソコンのリサイクルについて

事業系使用済みパソコンの回収・リサイクルについては、下記 Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

保証とアフターサービス（よくお読みください）

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （CD/DVDドライブ搭載モデルのみ） スーパーマルチドライブ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

日本国内でBluetoothをお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。

3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

2.4FH1 この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、干渉距離が約10 mであることを意味します。

25-J-3-1

● Bluetoothは、その権利者が所有している商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト

http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-873029**（パナソニック）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時
（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

サポートデスク

電　話 フリーダイヤル **0120-05-8729**
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-00-8742**
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

・有料で宅配便による引き取り・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社 ITプロダクツビジネスユニット

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

Printed in Japan

SS0211-0
DFQW1323ZA